

令和6年度 港北区編成予算(自主企画事業) 事業概要

予算編成の考え方

～活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」～

横浜市中期計画の基本戦略である「子育てしたいまち次世代を共に育むまちヨコハマ」を推進するとともに、区の基本目標である「活気にあふれ、人が、地域がつながる『ふるさと港北』」の実現を念頭に、18区中最大の出生数(約3,000人)等の特性を踏まえ、特に子育てのしやすい環境づくり及び防災対策に取り組み、「住みたい・住み続けたい豊かさがあふれるまち」を目指します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】

合計：109,336千円

1 安全に、安心して暮らせるまちづくり

29,325千円

大地震や区域の中心を横断する鶴見川による水害への備え、幅広い世代への防災意識の醸成など、地域防災力の向上を図るとともに、長期停電時に要電源医療機器利用者の電源確保をサポートするため、区内企業との連携によりポータブルバッテリーを貸し出します。また、感染症等に関する啓発を充実させるとともに、地域と連携して子どもや高齢者の交通安全、防犯対策に引き続き取り組みます。

《主な事業》災害に強いまちづくり推進事業、地域における災害時要援護者支援推進事業、
快適な暮らしの衛生応援事業、交通安全 無事故でカエル事業、
港北AAA(安全で安心な明日を)地域防犯力向上作戦

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

23,859千円

子育ての不安を軽減するために、父親なども参加しやすい両親教室の実施や子育てひろばの利用促進、食育の推進など子育て支援の更なる充実を図ります。また、第4期地域福祉保健計画(ひとつプラン港北)を推進しつつ、第5期計画の策定に着手します。さらに、地域包括ケアシステムの推進や障害児・者への支援など、誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

《主な事業》地域子育てサポート事業、食育推進事業、「ひとつプラン港北」推進事業、
高齢者・障害者支え合い推進事業

3 活気にあふれるまちづくり

35,922千円

令和6年3月に開館する区民文化センター(ミズキーホール)を核とした文化芸術の振興や地域の活性化、GREEN×EXPO 2027の開催に向けた取組などで、まちを更に盛り上げます。また、商店街の振興やふるさと港北ふれあいまつりなどを通して、転出入が多い区民の交流やふるさと意識を育み、活気あふれるまちの未来に向けて取り組みます。

《主な事業》芸術文化振興事業、港北オープンガーデン事業、港北区商店街活性化事業、
育もう「ふるさと港北」事業

4 区民サービス向上に向けた取組

20,230千円

戸籍課窓口の待ち時間解消のため、web発券機を活用するとともに、窓口の繁忙期にあわせ、窓口の分散利用、郵送やインターネットでできる手続きの広報を実施します。また、区民が快適に施設を利用できるように、区庁舎・区民利用施設の環境改善等、区民サービス向上に向けた取組を進めます。

《主な事業》戸籍課案内サービス向上事業、区民サービス向上・環境改善促進事業、
区民利用施設環境改善事業